

大学院特別講義

（医歯学先端研究特論）（生命理工学先端研究特論）

（医歯理工学先端研究特論）

下記により大学院特別講義を行いますので多数ご来聴下さい。

記

1. 講 師 国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所
 栄養疫学・食育研究部 部長 瀧本秀美
2. 演 題 ライフステージに応じた栄養摂取の重要性について
3. 日 時 平成29年11月2日（木）
 18時00分～20時00分
4. 場 所 M&Dタワー2階 共用講義室1
5. 内 容 わが国の乳児死亡率は、世界でも有数の低値である。
一方平均出生体重は、1973 年をピークに減少傾向を示しており、
妊娠可能年齢女性に「やせ」が増加していることや、適正な胎児
発育に必要な栄養摂取の不足が影響していると考えられる。「やせ」
の女性の割合は、65 歳以上の高齢者でも増加傾向にある。一方で、
中高年男性では肥満者の割合が3割以上を占めている。本講義で
は、ライフステージ別の栄養状態の現状と課題について考察する。

【連絡先】 生殖機能協関学 宮坂 尚幸（内線 5316）